



シジミバナ [蜆花]

落葉 / 低木 / 木本植物 / 外来種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

春先に、八重咲きの小さな花を5～10輪ずつまとまるようにつける。樹名は、花を蜆（しじみ）に見立てた。花の中心が窪んでいるためエクボバナとも呼ばれる。ユキヤナギやコデマリに似ている点が多く、維持管理も共通する。古くから導入されている中国原産の落葉低木。



葉



つぼみをつけた枝



花



枝垂れて咲く花

Memo

八重咲の花は、雄しべや雌しべが花弁に変化したもの。結実しないため挿し木や株分けで増殖する。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期												
🍒	果実	(結実しない)											
🍁	紅葉・黄葉												
🌱	施肥												
✂️	剪定												
★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）													

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	○	陰
土壌	乾	○	○		湿
寒さ	強	○			弱
暑さ	強	○			弱
潮風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○		○	○		

ポイント

樹勢が強く、痩せ地でなければ施肥は不要。半日陰地でもよく育つ。日当たりが良いと、秋に美しく黄・紅葉する。大きくなり過ぎたら、株分けがお薦め。春先であれば容易に増やせる。

剪定

花が終わったら枝を1/3～1/2ほど残り根際で切り詰める。萌芽力が強く、直に新しい芽を出し、翌年花が咲く。繁茂し過ぎたら強剪定してまとめるとよい。

病虫害

病虫害は少ない。